

第6回福井大学医学部附属病院医療安全管理業務監査委員会報告書

福井大学医学部附属病院医療安全管理業務監査委員会要項第2条に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査方法

福井大学医学部附属病院の医療安全管理業務について、資料閲覧ならびに病院長および医療安全管理責任者等からの説明をうけ、その実施内容を確認することで、医療に係る安全管理体制の確保状況についての監査を行った。

日時：令和2年2月17日（月）11：00～13：00

場所：福井大学医学部附属病院 医療環境センター会議室

2. 監査結果

(1) 令和元年度「特定機能病院間相互のピアレビュー」講評について

今年度実施された特定機能病院間のピアレビューの講評結果について説明を受け、ピアレビューにおける指摘事項及び改善内容を確認できました。また、追加で国公立大学病院間のピアレビュー制度についての説明がなされ、制度の概要を確認できました。

(2) 令和元年度医療法第25条の規定に基づく立ち入り検査（医療監視）について

今年度実施された医療法に基づく立入検査について、近畿厚生局並びに福井県健康福祉センターから「概ね良好」の結果であったことが確認できました。

また、調査票について以下の内容を確認することができました。

- ・安全管理マニュアルは各部署に配布し医療安全管理部 HP にも掲載し周知している。
- ・医療安全院内パトロールを実施する場合、対象部署のオカレンスに基づく改善策を記入したチェック表を作成している。
- ・画像検査の読影はCT、MRIは全例、胸部XPについては依頼があった場合に読影している。
- ・読影の既読・未読についてはシステムが構築され、定期的に未読レポートが通知される。なお、初期研修医が閲覧しても既読にならないシステムである。
- ・病理診断レポートについては未読システムを構築する予定である。
- ・医療安全管理委員会の代理出席は不可となっている。
- ・職員研修会は8回を設定し2回以上の出席を必須としている。
- ・復職者に対する研修会については復職の定義を見直し、看護部が実施している研修会と連携して実施するよう検討する。
- ・薬剤部では復職者にセルフチェックを行い技能の指導を行っている。
- ・医療安全管理部カンファレンスでインシデントを全て確認している。

- ・死亡退院患者は全例、医療安全管理責任者が確認し、報告事例を病院長と情報共有し判断している。
- ・臨床研修医を含んだ医師からのインシデントの報告率が10%前後と高い。これは、報告者への感謝メールが多少影響していると思われる。
- ・院内医療安全ラウンドを週4回程度実施しその際の腕章着用、また、医療安全推進月間を設定するなど、医療安全の意識に対するモニタリング確認が創意工夫されている。
- ・院内医療安全パトロールの結果、改善が必要と判断された場合は、リスクマネージャーにフィードバックし改善を求め、後日、改善結果を確認している。
- ・院内暴力は警察OBを医療サービス課に配置し対応している。
- ・患者からの苦情については、医療サービス課が患者サービス向上委員会と連携し対応している。苦情に対する回答は、院内に掲示、直接返信等の対応を行っている。
- ・特定の職員に対する苦情は内容によってはメディエーターが介入し、場合によっては弁護士に相談して対応している。
- ・紹介医からの苦情対応も地域連携のため重要課題として取り組んでいる。
- ・新型コロナウイルス対応については、状況が急速に変化している最中であり現段階で当院の方針を決めることは難しい。また、県内の感染症指定医療機関に指定されていないため、独自に対応することはできない。国や県からの協力要請を確認したい。
- ・公益通報については、規程は整備されているが昨年度の実績は無かった。
- ・未承認新規医薬品等の申請のうち適用外使用については、書面審査が42件あり、41件の決定があった。また、未承認新規医薬品の申請は2件の評価委員会を開催したことを確認した。
- ・高難度新規医療技術の実施については、医療安全管理委員会で審議し病院長が最終決定する。費用負担に関しては病院執行部会で審議する。

(3) 第7回医療安全管理業務監査委員会議題について

次回は、大学独自のデータ等を基にした資料での監査を希望する。

3. 総括

福井大学医学部附属病院における医療安全に係る業務について監査を実施したところ、適正な管理がなされていたことを確認いたしました。引き続き、特定機能病院として高度な医療を提供するために医療安全管理体制の徹底と維持に努めていただきますよう、お願いいたします。

令和2年8月14日

福井大学医学部附属病院医療安全管理業務監査委員会
委員長 伊藤 透